はばたき

第１０４号

熊本県天草郡
苓北町上津深江
発行:社会福祉法人
啓　仁　会
天草更生園
-就労・生産-
クリーニング
縫製・軍手・ウエス製造
印刷・珈琲
珈琲工房 麟泉
TEL 0969-35-1311
FAX 0969-35-1312
http://www.k-keijinkai.or.jp
印刷:天草更生園印刷科

苓北町 福祉スポーツ大会

6月10日（土）に苓北町町民体育館にて、第39回苓北町福祉スポーツ大会が開催されました。昨年に比べ雨が少なく、当日も晴天に恵まれ体育館内も蒸し暑くなく、とてもいいスポーツ日和になりました。

さて、天草更生園からは15名の方が参加され初参加された田尻さんは、車椅子競争で一生懸命走られ、同じく初参加の大田さんは得意の魚釣りリレーで、一発で釣り上げられる等、皆さんと楽しく過ごされました。

また、ボール運びリレーでは、チーム一丸となってボールを運びました。

体調を崩される方もなく、無事帰園する事が出来良かったです。

行事記録

5月16日　1日外出支援（天草下島内観光地巡り）
25日　第1回 利用者・職員懇談会
27日～28日　花しょうぶ祭り（珈琲出店）
6月6日　1日外出支援（イルカウォッチング＆食事）
11日　苓北町福祉スポーツ大会
30日　半日外出支援（花しょうぶ見学）
7月3日～5日　利用者健康診断
19日　1日外出支援（電車を利用して散策）
22日　苓北じゃっと祭（珈琲出店）
23日　ペーロン大会（珈琲出店）
25日　入所利用者歯科健診
27日　夜間想定避難訓練
8月3日　利用者・職員懇談会
4日　夏まつり
22日　1日外出支援（食事＆ショッピング）

行事予定

8月　利用者一泊旅行（福岡市）
9月　1日外出支援（食事＆ショッピング）
10月　1日外出支援（電車を利用して散策）
半日外出支援（亀川ダム散策）
11月　ミニふれあい祭
半日外出支援（下田温泉足湯）
12月　1日外出支援（天草上島観光地巡り）
利用者・職員懇談会
クリスマス会＆忘年会・餅つき
仕事納め式
利用者冬季休暇
1月　仕事始め式
どんどや
1日外出支援（天草下島観光地巡り）
機関誌「はばたき」発行
利用者満足度調査

新しく設置しました

天草更生園で生産される就労製品の普及啓発のため、管理棟玄関に常設の展示販売コーナーを設けました。

夏まつり

平成29年8月4日毎年恒例の夏の一大イベント〝夏まつり〟が開催されました。今年は、当初屋外での開催予定でしたが、台風接近により室内での行われました。焼きそば、焼肉、ところてん、職員手作りの豚汁などいつもとは違う品数の料理が並びました。ラムネの早飲みやスイカ割りなど催し物があり、利用者の方、職員共に楽しい時間を過ごしました。

ちょっと気なる インタビューコーナー

第2回目は、利用者さんの作業についてインタビューしました。天草更生園では、クリーニング・印刷・珈琲などの作業を行っています。どのような作業を担当されているのか3名の方にお話を聞きました。

金子 強さん　第一クリーニング工場

Q. どんな作業をされているか教えてください。

A. アイロン仕上げの終わった寝具製品を、汚れや破損の確認をしながら病院別に仕分けをしています。

Q. 気を付けている事はなんですか？

A. 汚れや破けなどを見落とさないように気を付けています。

☆担当職員から一言

寝具の検品作業に主に従事され、頑張っておられます。又、第一クリーニング工場内では、ムードメーカーで皆を楽しませてくれる存在です。

横瀬奈美さん　第二クリーニング工場

Q. どんな作業をされているか教えてください。

A. 浴衣、シーツ、包布などの選り分け作業をしています。

Q. 気を付けている事はなんですか？

A. 汚れている物はないかしっかり見るようにしています。

☆担当職員から一言

暑い中、作業を頑張っておられます。水分補給など行いながら一緒に頑張っていきましょう。

森宗健吉さん　印刷作業場

Q. どんな作業をされているか教えてください。

A. 注文を受けた記事等を、レイアウトやデザインを考えながらパソコン入力し、印刷の版下を作っています。

Q. 気を付けている事はなんですか？

A. 誤字、脱字を無くし、読みやすい記事になるように気を付けています。

☆担当職員から一言

急な印刷注文にも、嫌な顔を見せず対応される、心優しい頼れる存在です。

俳句

西島健二

・昼さがり
首筋ぬけるや
夏の風

ご協力ありがとうございました。

新利用者紹介

就労継続支援B型利用
大田豊喜さん
仕事を早く覚えてみんなと一緒に勉強したいです。

新職員紹介

調理員
岩﨑孝一
5月8日から天草更生園の調理員として勤務している岩﨑孝一と言います。施設での仕事は初めてなので分からない事が多々ありますが、みなさんに喜んでもらえる食事を提供できるように頑張ります。よろしくお願いします。

職業指導員
髙戸裕
5月25日付で天草更生園（第一クリーニング工場）に勤務する事になりました髙戸裕です。福祉関係の仕事は初めてなのでわからない事ばかりですが一生懸命頑張りますので皆様のご指導の程よろしくお願い致します。

あとがき

七月、九州北部をおそった記録的な豪雨で被害を受けられた皆様に対して心より御見舞い申し上げます。梅雨が明け今年の夏は平年より気温が高く降水量も多くなり厳しい暑さとなる予想です。体を休め、栄養を摂り、水分補給は怠らず暑い夏を乗りきりましょう。

平成28年度 事業報告

【生活介護事業・施設入所支援事業】

平成28年度の生活介護事業の利用状況は、生活介護67名（通所利用者含む）、施設入所支援64名の方が利用され、生産活動については、クリーニング、珈琲、軍手、ウエスの各種作業を行い又、日中活動機能訓練、創作活動、趣味活動、1日外出支援、半日外出支援の充実を図りました。

行事関係では、利用者全員（希望者）を対象に、働く喜びと心身のリフレッシュを図ってもらうために、平成28年9月22日と9月24日の両日、松島方面への日帰り旅行を実施し、22日に16名、24日に21名　引率職員も含め延べ63名が参加、賑やかで楽しい日帰り旅行となりました。その他、3施設合同のふれあい祭には沢山の家族も来園され、利用者と一緒に催し物やバザーを見学し楽しまれていました。またクリスマス会やどんどやなどの季節の行事も行いました。

施設生活全般（生活・医療・介護・食事）においては、利用者の方が、安全・安心に施設生活を過ごせるように支援を行いました。医療面では通常の健康診断と歯科検診を実施、利用者の健康維持に努めました。介護面では浴室にストレッチャーバスタブを設置、仰臥位でゆっくり入浴が出来るようになりました。生活面では

必要に応じ随時会議及び検討会を重ね、職員はスキルアップ研修を実施し、スキルアップを図り利用者本人のニーズに沿った支援を行いました。

また、利用者間の相談・苦情の訴えにはよく傾聴し、状況を把握しながら相談支援、苦情解決支援の充実を図りました。

個別支援においては、尊厳・自立・共生を基本とし、本人の意向、適性、個々の障がいの特性その他事情を踏まえ、個別支援計画に基づいたサービスの提供を行いました。

他、相談支援事業所及び関係機関との連絡調整や会議を行いながら、サービス等利用計画書の作成の情報提供等を行いました。

食事面でも療養食や身体状況に応じた食事（刻みやソフト食など）の提供を行い、関係職員と連携し健康管理、健康維持に努めました。

また、平成28年度は4月の熊本地震や、台風災害でのグループホーム浸水事故、障がい者支援施設の元職員による痛ましい事件が相次ぎました。天草更生園でもそれらを教訓として、防災体制や緊急時の連絡方法の再確認、食料、日用品などの備蓄品の再確認をし、緊急時にも利用者が安心して生活出来るよう対策を講じるなどの支援を行いました。

【就労継続支援A型事業】

就労継続支援A型事業では、ホテルリネン・病院寝具のクリーニング事業により、安定した賃金の支給を行い、従業者の意欲の向上と働くことに喜びと楽しみを感じ、自立したその人らしい充実した生活が出来るよう支援を行いました。

クリーニング作業では、働きやすさや作業の効率化も考え、従業者には適材適所での作業を行ってもらい、更にはそれぞれが色々な作業内容にも対応し作業できるよう指導・支援に努めました。

また、雇用契約においては、雇用契約書兼労働条件通知書を提示して、雇用契約を締結しており、賃金については、毎年3月に作業評価の見直しを行い賃金を決定し、平成28年度も全ての従業者に最低賃金を保障し支給いたしました。

営業関係では、得意先に対し「顧客満足度調査」を実施し、意見や要望を就労支援会議にて検討を行い、より良い製品の提案やアドバイスなど、お客様の立場になって取り組み、満足していただけるよう改善に努めました。

また、クリーニング営業の定期訪問での情報収集等により、新規契約を締結することが出来ました。

職員においては、就労関係や施設内での研修へ積極的に参加し、職員一人ひとりが幅広くその専門性や知識を高め、報告・連絡・相談を徹底し、職員相互の連携を図ることで、充実したサービスの提供が行えるように努めました。

【就労継続支援B型事業】

就労継続支援B型事業では、定員40名に対し3月31日現在で現員35名（内訳はクリーニング事業24名、印刷事業5名、珈琲事業6名）の利用がありました。

クリーニング事業部では、日本財団の補助事業として新たに集配トラックを購入したことで、これまで以上に寝具類の回収及び搬入の効率化が図られました。また、顧客満足度調査を実施し、お客様からの意見や要望に対しては就労支援会議で取り上げ、作業内容の検討、徹底した品質管理・改善に取り組み、顧客に対し満足していただける製品の提供に努めました。

印刷事業部では、新たに5件の顧客が増え、お客様の希望にあわせた校正を行い、製品を提供いたしました。

珈琲事業部では、福祉施設商品展示会での広報活動、天草管内の地域物産店・TSUTAYA等で営業活動及び試飲会、福岡三越にて行われた熊本地震復興支援販売会に商品を出店・販売しました。また、新たに2件の顧客が増え、販売をさせていただけるようになりました。

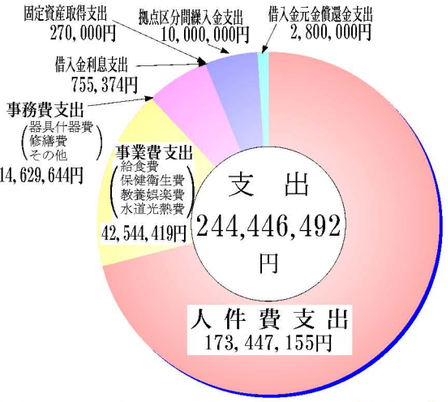
B型の工賃につきましては、1人あたり平均月額四〇、七六七円の工賃を支給いたしました。

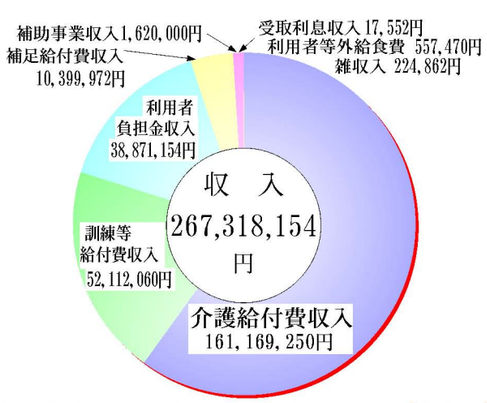
尚、環境整備面では、クリーニング受水タンク増設工事及びポンプ倉庫改修・周辺整備工事を実施したことにより、洗濯業務に必要な水量を自家水（地下水）で補うことができ、水道料の大幅な削減が見込まれます。また、あわせて老朽化したポンプ倉庫の改修、周辺のアスファルト舗装、斜面モルタル吹付、排水溝の整備を実施したことにより、ポンプ倉庫周辺の環境が整備されポンプ機器類及び受水タンクに係る保全はもとより、利用者が安全・安心に作業できる環境となりました。

今年度は、天草支援学校から1名、病院から1名、地域より4名の計6名の方が就労継続支援B型事業の利用契約をいたしました。

職員においては、利用者との信頼関係を築くと共に、季節に応じた水分補給の声かけや検温等を行い、健康状態の観察に努めました。また、作業状況に応じて見守り及び指導を行いながら、作業場内での怪我や事故が発生しないように報告・連絡・相談の徹底に努めました。

施設会計決算





日中活動

列車を使って、外出支援

熊本には何回もバスで行っていたが、電車であまり行った事がなかったので景色をゆっくり見る事が出来て良かった。宇土で新幹線基地をまじかに見たり、新幹線を見たり、熊本駅では“やませみかわせみ”と写真を撮ってきました。

一日外出支援 イルカウォッチング

6月6日、一日外出支援でイルカウォッチングに行ってきました。前日まで降水確率が60％だったので心配していましたが、当日は雨も降らず、海は凪、沢山のイルカの他に親子イルカも見る事ができ、参加された利用者もとても喜ばれていました。他に西の久保公園で菖蒲を見て、天草空港でみぞかを見て帰園しました。

半日外出支援 花しょうぶ

公園に花しょうぶ祭りの見学に出かけました。11名の利用者の方が参加され、午前と午後の2班に分かれ見学に行きました。天気が良く日差しは暑く感じられました。

平成29年6月30日、天草市本渡町にある西の久保

時期が早かったのか花しょうぶは満開ではありませんでしたが、咲いていた花しょうぶを見たり、移動時に談笑されるなどし楽しい時間を過ごされていました。また、「花しょうぶ」や公園入口に展示されていた「かかし」と一緒に記念写真を撮りました。